

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 8 月 7 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・7/2 18:00 ハッファタンク設置工事完了し、ハッファタンクを経由した循環注水冷却を再開。
- ・8/1 17:00 頃 第二セシウム吸着装置(SARRY)の水張りおよび通水試験を開始。
- ・8/2 10:00 淡水化装置(蒸発式)の試運転を開始。
- ・8/5 2:12 工程異常警報が発生し、水処理設備が停止。
4:03 装置に異常がないことを確認し、水処理設備を再起動。4:21 定常流量に到達。
- ・8/6 6:20 淡水化装置を停止し、8:30 頃より同装置内の水槽のレベルスイッチ点検を実施。
14:20 点検を終了し、14:30 淡水化装置を再起動。
- ・8/7 7:05 セシウム吸着装置のSMZスキッドのポンプ4台のうち1台に異常の警報が発生しポンプ停止。水処理設備は運転を継続。
8:07 ポンプ故障及び重故障の警報が発生し、除染装置の高速凝集沈殿装置の薬液注入ポンプが停止、予備のポンプが起動しなかったことから、水処理設備が停止。
15:31 薬液注入ポンプの調整を実施するため、水処理設備を起動。
16:11 淡水化装置にて発生する濃縮された海水から淡水を作るために水処理設備に追加設置していた蒸発濃縮装置の運用を開始。

[貯蔵設備]

6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況(8/7 7:00 時点)

号機	排出元 移送先	移送先の状況
2号機	・2号機トレンチ立坑 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋] 4/19～5/26、6/4～6/8、6/8～6/16、6/22～6/27、6/27～7/7、 7/13～7/15、7/16～7/21、7/22～7/29、7/30～8/2、8/4 7:09～	[プロセス主建屋] 水位:O.P.+5,183mm (8/6 7:00 から 26mm 下降) (水位上昇累計:6,400mm)
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] 5/17～5/25、6/18～6/20 ・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋] 6/14～6/16、6/21～6/27、6/27～6/28、6/30～7/9、7/10～7/15、 7/16～7/21、7/22～7/29、7/30～8/4、8/5 8:42～	[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] 水位:O.P.+3,585mm (8/6 7:00 から 27mm 上昇) (水位上昇累計:4,311mm)
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク 5/1～6/22、6/30～7/9、7/11、7/21～24、7/26～31 8/2～8/3 随時、8/5、8/6 11:00～16:00 ・仮設タンク メガフロート 6/30～7/5、7/7～9、7/11～16、7/27～28、7/30～31、 8/2～8/3 随時、8/5、8/6 10:00～17:00	-

トレンチ立坑・タービン建屋の水位(8/7 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面～水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.<+850mm (>3150mm) 8/6 7:00 と同じ	O.P.+4,920mm 8/6 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+3,628mm (372mm) 8/6 7:00 から 22 mm 下降	O.P.+3,643mm 8/6 7:00 から 19 mm 下降
3号機	O.P.+3,747mm (253mm) 8/6 7:00 から 9 mm 下降	O.P.+3,587mm 8/6 7:00 から 12 mm 下降
4号機	-	O.P.+3,597mm 8/6 7:00 から 9 mm 下降

・1号機原子炉建屋水位: 8/7 7:00 O.P.+4,688mm 8/6 7:00 から 14 mm 下降

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値)

8/6 に採取した福島県沿岸4地点、沖合7地点については、全て検出限界値未満。

<使用済燃料プールの冷却>

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	燃料プール冷却浄化系	8/5 15:20～17:51 注水を実施	-
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31 17:21～)	35.0 (8/7 11:00)
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33～)	32.7 (8/7 11:00)
4号機	循環冷却システム	運転中(7/31 10:08～)	42 (8/7 11:00)

・8/7 15:56～16:27 4号機スキマサージタンクへの水補給のため、使用済燃料プールへ注水を実施。

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況> (8/7 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中(約 3.7m ³ /h)	104.6	93.9	131.6kPaabs
2号機	淡水注入中(約 3.7m ³ /h)	110.6	119.5	129kPaabs
3号機	淡水注入中(約 9.0m ³ /h)	115.5	106.8	101.5kPaabs

[4号機] [5号機] [6号機] [共用プール] 特に変化なし。

・8/7 7:19 3号機原子炉への注水量の増加が確認されたため、注水量を約 9.0 m³/h に調整。

<その他>

- ・4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。
- ・6/3～ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。
- ・7/12～ 取水路開渠内の止水対策として鋼管矢板設置工事を実施中。
- ・6/28～ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事实施中。
- ・8/4 2号機原子炉格納容器内のガスサンプリングを実施するも、配管内に水が滞留していたため、サンプリング作業を中止。
- ・8/4 12:09 計装用電源の強化工事に伴う電源の接続試験中に原子炉水位に関わる誤信号が発信され、ディーゼル発電機(5B)が自動起動したため、手動にて停止。電源システムへの影響はなし。
- ・8/4 12:50 頃 ボーリング工事により、配電線埋設ケーブルを損傷させたことにより免震重要棟において停電が発生。
12:51 頃 非常用ガスタービンが起動し、免震重要棟の電源は復旧。なお、本停電に伴うプラントへの影響はなし。

以上